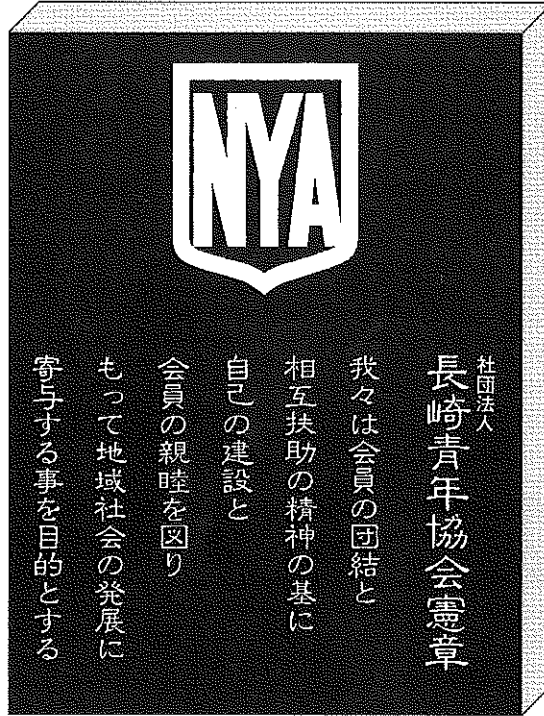


社団法人 長崎青年協会



— 今月の行事 —

- ソフトボール大会 10日
- 理事会 5日・15日
- 臨時総会 21日
- 留学生と市民の集い 23日

— 来月の行事 —

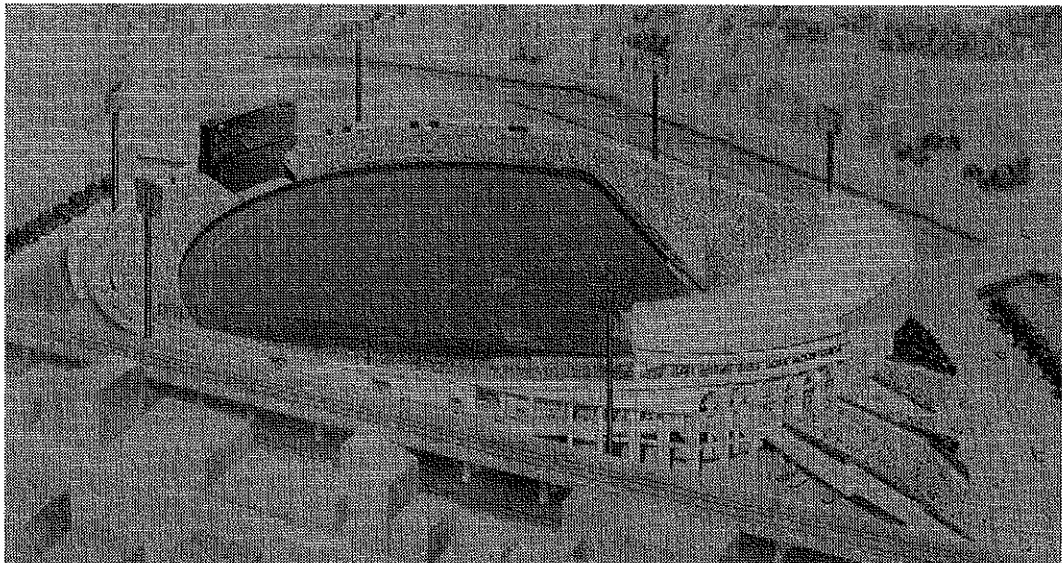
- 理事会 5日
- もちつき大会 8日
- 忘年懇親会 8日

11

発行／長崎市魚の町7-7
 (社)長崎青年協会
 会長 田川 俊幸
 編集／広報委員会
 広報委員長 原 喜一郎

スローガン

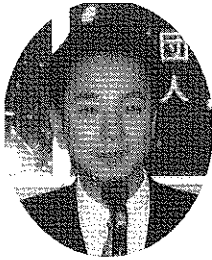
「・・・らしく」



長崎県営野球場の完成予想図

会長挨拶

会長 田川 俊幸



朝晩、めっきりと冷え込んで参りました。体調など崩される事無く、お過ごしでしょうか。

さて、先日より開催致しました「'96くんち広場」では、前夜祭担当の福祉委員会ならびに、くんち当日担当の地域事業委員会はじめ会員の皆様、大変お疲れ様でした。また沢山の奥様方には、お忙しい中お手伝い頂き、OBの皆様方よりも多分な激励の品々を頂き有難う御座いました。特に今回は、特設ステージを設け、各方面より多数の団体の皆様にも「くんち広場」を盛り上げて頂きました。

伝統芸能長崎くんちを支援する団体同志が交流でき、今後新たな広場の展開を感じさせる特設ステージでありました。今年は、設営から撤去まで実に13日間を費やしての「くんち広場」でしたが、例年よりも素晴らしい手作りブースの完成に改めて青年協会の集中力と負けず嫌い精神を垣間見ました。西崎委員長、有難う御座いました！

去る10月21日の臨時総会におきまして、次年度会長に川原哲也君が選出されました。卒業を1年延ばしてまでも長崎青年協会の為に粉骨砕身の覚悟で臨まれてる川原次年度会長より役員の名指がありまして、早く引き受けて頂けるよう皆様へお願い致しまして挨拶とします。

平成8年度 臨時総会開催

日時：10月21日

於：ホテルニュー長崎

次年度会長に川原哲也君が決定!!



平成8年度臨時総会が去る10月21日、ホテルニュー長崎に於いて高見君の総会成立宣言を皮切りに行なわれました。会長挨拶のあと、議長に梁瀬億則君、議事録作成人に白山光男君、議事録署名人に田川俊幸君、渡部一夫君がそれぞれに選任され審議へと移されました。

第一号議案、会長選出の件では、会長に川原哲也君が立候補したことが告げられ、城谷富好君より「協会憲章と前会長、現会長のスローガンを踏まえて、又、川原哲也君の12年間の足跡を考え、それと、卒業年度に会長に立候補したということをよく考えて下さい。」

という推薦の弁のあと、規則6条の規程により、信任投票が行われました。

選挙管理委員会の指示の基、厳正に投票が行われ、次年度会長に川原哲也君が選任されました。

会員数：97名 出席：61名 委任状：26名

10月度 ミニ例会

臨時総会后、10月度ミニ例会が行われました。役員・委員会・同好会報告のあと、本年度くんち広場の感想スピーチがあり、倉田君、田中君、井手君、仁藤君らがそれぞれ熱く語りました。特に、田中副会長からは、石田・井原両君のMCが三浦勝太OBからプロに間違われる程だった事や、山口(丈)君の奥様方への気配りの事、人の嫌がる仕事をすすんで黙々としていた増崎君の事等、細かく観察し、するどい意見を面白く語りました。

短い時間でしたが通常の例会に負けないミニ例会でした。

'96 くんち広場

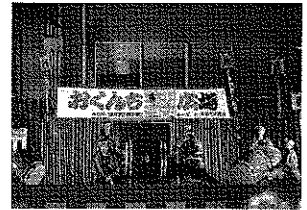
於：江戸町公園

'96 くんち広場 大特集！

どこにでもある、ひっそりとした小公園一。そんな江戸町公園が長崎くんちの3日間、華やかに生まれ変わる。協会の総力を結集して開催する「くんち広場」である。

今年は、平日3日間という日程面の厳しさや天候不順に苦しめられたものの、会員の奥様方のお手伝いや先輩方の励ましを受けながら、結果的に有意義な運営が出来た。特に、「くんち広場」のプレイベントとして定着してきた10月6日の前夜祭では、福祉委員会の運営進行の基に、障害者の方々を含む青少年育成事業参加者18名を招待して、龍踊りや鯨太鼓の実演を間近に楽しんで戴いた。

今年も爽やかな感動を分かち合うことができたと思う。そんな「くんち広場」を様々な立場から語ってもらおう。



前夜祭の鯨太鼓

研修委員会 湯藤 正典

鯨太鼓とは、銀屋町のくんち奉納踊りの一つで勇壮な担ぎものの山車です。くんちの奉納としては、昭和六十年に初めて奉納したまだまだ新しい出し物ですが、黄金に輝く鯨が天高く舞う様子は華麗で人気のある山車の一つです。その山車が舞う前に鯨の眠りを覚めさせる役が私達、据太鼓なのです。

私達の目標は平成12年のくんちの奉納で、それに向けて週に1度稲佐山で練習に励んでいます。その成果を発表する機会は余り有りませんが、くんち前夜祭では今年で三回目の披露が出来ました。新しいメンバーも加わり、今回はこの日の為に仕上げた曲もあり異様な緊張感が漂うなか出来栄としてはまあまあでした。既に新曲に取り組んでいます、次の機会にお見せ出来たらと思っています。

'96 くんち広場を終えて

事業室長 城谷 富好

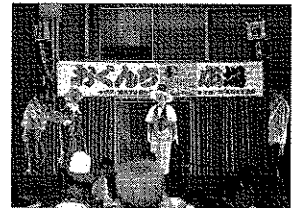


本年度の「くんち広場」は各会員それぞれが、「・・・らしく」色々な意味で「個」を生かし、全体として「集」のパワーが十二分に発揮できた事業だと思います。平日、しかも雨という厳しい条件の中、準備から積み上げられた様々な企画を実行した事に深い意義を感じます。統括的な事しか言えませんでした、最後に当広場を支えて下さった協会員以外の皆様、本当にありがとうございました。

じゃんけんゲーム

会員開発委員会 山室 敏紀

今回会員開発委員会は、じゃんけんゲームを担当しました。まずはステージ作りですが、梅田委員長の「とにかく派手にすうで」の一言でじゃんけんゲームらしからぬブースができました。そして本番じゃんけんマン登場。じゃんけんマンには委員会と別にいろんな方々に応援して頂き大変助かりました。このブースに客を引き寄せるにはじゃんけんマンのキャラクターが大変重要だと感じました。結果的に天候のせいもあり人気はほちほちでしたが充実したおくんちでした。



ポテト、おでん、揚げちくわ

企画委員会 野島 徹也



「くんちはきつかつぞ！」と脅されつつの初参加でした。山みtainなポテトや、追加、追加で仕込みに追われたおでん、おいしいのにあまり売れなかった揚げちくわも、室長初め、担当委員会、並びに奥様方のがんばりで見事完売。シャン、シャン、シャン、お疲れ様でした。

「くんちはきつかつ」けど、互いにエネルギーを感じ合える。有意義な事業でした。

かき氷コーナー

地域開発委員会 松尾 浩

今回のかき氷コーナーを振り返ってみますと天候には恵まれなかった事もあり、あまり人気はかんばしくはなかったと思います。しかし、内容的には、かわいいお手伝いの人達の頑張りもあって、最終日には氷の追加が出る程の盛況でした。スタッフの努力とパイタリティーには頭が下がる思いです。

また、来年も楽しくいい打上げが出来る様に頑張りたいと思います。

鐘たたき寸評

会員交流委員会 井原 崇通

はじめてのくち広場で担当したのが鐘たたき。よそのブースに比べて、ちょっと派手さに欠ける外観でしたが、なんのその、3日間とも大盛況。見事くち人気がナンバーワンに輝きました。一人で20回以上も挑戦してくれた船越ジュニア、3日間を通して素晴らしいインストラクターとして活躍してくれた田中潤介ジュニアには心から感謝しております。本当にありがとう。来年もガンパロー!!

ミニバスケット

総務委員会 高見 誠一郎

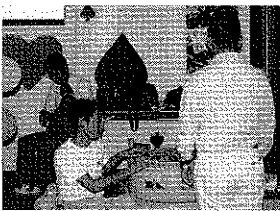
今年は、平日と雨天のおかげで客足も鈍る残念な状況でした。総務委員会では、ミニバスケットのテーブル型を制作しました。委員長の息込み通り、1日で完成し、無事、前夜祭からの営業に間に合いました。思ったより頑丈だったので補修がなく良かったと思います。

短くはあったけれども、行列ができるほどの賑わいでひと安心しながらも忙しかったです。

委員会としての「協力」が少なかったのですが、最後に3日間を通してみんなで後片付けできた事が、自分にとってのくち広場の収穫でした。

キャラクター合せ

広報委員会 廣川 誠一



今までおくちかというと毎年決まって見物に行くという立場でしたが、今回は、配属された広報委員会で、くち広場でキャラクター合せを担当し、また違う意味でのおくちを経験しました。

最初、声を出すのに、抵抗がありましたが、委員長をはじめ、みんなががんばっているのを見て、いつの間にか声が自然と出るようになり、恥ずかしさも、なくなっていました。

広報のみんなが、一丸となれたことは、とても最高だったと思います。

スーパーダイス

例会委員会 井手 清 治

私は、今回初めての参加で、3日間とも夕方からの参加。例会委員会は、スーパーダイスを担当し、私は最初来た人だけにのみ「いらっしゃい」と声を掛ける程度でした。その為か、一時人がスーパーダイスゲームコーナーへ寄らない状態となりましたが、他からの応援の方のやり方を見て「人を呼び入れるもの」とわかり、手をたいたりかなりかけ声もかけました。

その為か、喉は痛くなり翌日からは、常に喉飴を舐めていました。

とにかく無事終えてとりあえず3日間を無事こなして良かったと思います。皆様お疲れ様でした。

くち広場を振り返って

地域事業委員会 楠田 寿幸

地域事業委員会でイベント担当になった私と松尾副委員長は、今年のテーマである「・・・らしく」をステージを使って演出することを考えました。

まず、初日をチビッコの日としてチビッコくちを企画し、参加可能な幼稚園を一軒一軒回りました。趣旨説明をし、出演依頼をするとどこの幼稚園も快く引き受けていただきました。

幼稚園との十分な打ち合せも、ステージスタッフとのリハーサルも終わり、あとは本番を待つのみでしたが、あいにくの雨で完全なステージが出来なくて残念でした。ただ、協会員の素早い雨天対応には感動しました。

一番心に残っているのは何といっても中日の合コン大会です。参加者が思う様に集まらないので松尾さんと学生寮まわりをしました。長崎市内にある学生寮はほとんど回りました。

くち広場の疲労がたまり疲れている中、この時だけは二人共生き生きしてました。このかいあって男5組・女6組の応募が来ました。しかし……当日になると状況が一変し女の子が来ません。この時の協会委員の素早い対応にも感動しました。城谷室長が先頭になってくち広場へご来場の方々への参加を求めておりました。

何とかステージ開始までこぎつけ、私と大水君で司会をしました。二人が一番盛り上がっていました。最終日を参加型イベントとして、ジャンケン大会・アームレスリング大会を行ないました。

'96 くんち広場に思う

地域事業委員長 西崎 達也

生涯3回目の担当委員会のおくんち事業を終えて「ホッ」とした様な、はたまた、何かやり残した様な複雑な気持ちが心の中を駆け巡るという所が現在の心境ではないかなあと思う。今年の協会のスローガン「…らしく」を大前提として始めた今年の'96くんち広場であったが、当日、私本人はパニック状態に陥っており、現場において右往左往するばかり。そんな中で、城谷室長を始め、委員会の面々、奥様方、平日のしかも、雨の中、ずぶ濡れになりながらも、必死で呼び込んでいた協会の姿には熱いものが感じられた。又、今年は、いろいろな風が江戸町公園を吹いたのではないかなあと思う。ステージイベントにしろ、踊り町が広場に於いて催し物を披露してくれた事等、大変、大勢の方々に賛同いただき、この'96くんち広場が成り立ったのではないかなあと思う。

最後になったが、'96くんち広場に際し、御協力いただいた関係団体並びに会員奥様方には厚く御礼を申し上げますと共に、私達委員会の我を通させていただいた田川会長には熱くお礼を申し上げます。本当に有難う御座いました。



諏訪神社長坂の踊り場にて

「トピックス」 「裏くんち」にNYA乱入!!

前夜祭が江戸町公園で行われていた頃、板倉監事は、石田君、梅田君、峰君の応援を引き連れて青年協会を代表して、裏くんちのイベントの一つ、大声大会へ出場していた。

板倉監事は見事「優勝」を勝ち取り、何と青トッポの入会許可を得たそうです。卒業後来年の裏くんちで我が有志を見るかはわかりませんが、本当におめでとうございます。

— 平田君 熱く語る!! —

日時：10月25日

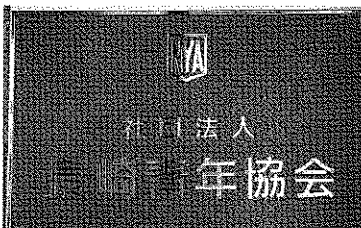
於：長崎市民会館B1



去る10月25日長崎市民会館に於いて、第14回長崎市社会福祉大会が開催され、青年協会代表として、長年「長崎風船バレー」に関わり、障害者の方々と苦勞をともにした平田君が発表者として壇上に立ちました。

平田君は、終始、自分の言葉と表現で熱く語り、なかでも、「アポロ宇宙船から見た地球に国境がないように、私が流した涙と障害者が流した涙とは何のちがいがもなく、同じ涙だった。」という言葉は、聴衆の方々にも大きな共感と賛同を得ていました。平田君お疲れ様でした。

(社)長崎青年協会プレート設置



愛宕町の吉田敏子様よりご寄付を戴き、写真(左)の(社)長崎青年協会プレートを作成致しました。現在は、青年協会事務局入口(石橋ビル1F)に設置しております。

吉田敏子様、誠に有難う御座いました。

翔ばたけ 同好会!!

NYA同好会

●野球同好会

'96くち広場終了後、すぐにスケジュールが組まれていた日を延期して戴き、他2試合に関しては、全勝。

野球同好会の皆様、たいへんお疲れ様でした。

延期日程が決定しましたら、電話連絡にてお知らせ致します。今年最後の(球栄会に於いては)試合となります。精一杯頑張っていきましょう。

●駅伝愛好会

駅伝愛好会よりお知らせがあります。'97.1月第1日曜日に市民駅伝がある。11月より週に2回程の練習があります。

今回は、青年協会の企画委員会のメンバーと留学生とで1チームが結成され出場するとの事です。

駅伝への目的をもちろんです、体力作りを目指している君も練習に参加しましょう。出場希望者の受付は白山光男室長まで連絡して下さい。

●ゴルフ同好会

幹事 倉田 和彦君・河野 文彦君

田川杯開催日程

日時：11月17日(日) AM7:00～

場所：島原カントリークラブ

参加費：3,000円 プレー代は自己負担

前日の16日には島原カントリークラブ内でロジにて宿泊の予定有り。

返信はがきにてご案内致します。

●卓球/サッカー同好会

今回は、サッカーです。

幹事：藤井 亘君

日時：11月23日(土) 15:00～17:00

場所：『時津海と緑の運動公園』

西彼杵郡時津町日並郷3803付近
時津八工区

サッカーボールに親しみゲーム等も取り入れ、親睦を深められればと思います。同好会がたくさんありますが、私の魅力にも触れてみて下さい。留学生と市民の集いと重なっていますが、一人でもプレイしています。事業への参加が出来なくても午後3時からは行動できる方、待っています!!

留学生と市民の集い

“Feel NAGASAKI” (電車&ウォークラリー・長崎まち巡り)

●企画委員会からのお願い

11月23日(土)長崎市民会館前に集合!! AM8:30集合。出席者の方は11月15日までに事務局へFAXもしくは連絡して下さい。

第3弾の企画として、長崎のまちをもっともっと知ってもらおうと“留学生”と共に「電車&ウォークラリー」を行います。そこで、グループごとに協力しながらゲームやクイズを考えているのですが、景品がありません。現会員のご家庭に不要な引出物や景品になりそうな物がありましたら、何でも構いません。11月15日までに事務局へお届け下さい。

OLYMPIC YEAR

今年もプロ野球ペナントレースも終り、日本シリーズではオリックスが巨人を敗り見事優勝を飾りました。

今月はドラフト会議とフリーエージェントの話題が残っていますが、何とんでも西武ライオンズの清原選手のFA駆使でしょう。今のところ、毎日のように新聞紙面に賑わせていますが、巨人、阪神が獲得に乗り出す様です。巨人が獲れば4番は誰が打つのでしょうか。前途洋々な選手もいれば引退を余儀なくされた選手も多数います。

我が青年協会も40才で否応なく引退(卒業)です。やはり、スポーツ選手と同様に「悔いが残る」「やり残した」と思う人もいれば「精一杯やった」「やり遂げた」と充実感を味わって引退(卒業)される人さまざまです。中には「やっと卒業出来た」と思う人もいるかも知れませんが……。

さて、2000年のシドニーオリンピックではプロ野球選手の参加が認められましたがペナントレース終盤の大事な時期に主要選手が参加出来るでしょうか。イチロー、松井の日の丸ユニフォームも是非見たいものです。